

事務事業名 市指定文化財（長者の藤）管理補助事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1123

施策：	21	歴史・文化の継承と振興	財務コード	01090607-11-00
基本事業：	02	文化財の整備と活用	担当部	教育部
基本事業の 成果指標	市民等が触れることができるよう整備活用されている史跡等の数（累計）		担当課	文化財課
			担当係	保存活用担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画
1．対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2．手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
市指定天然記念物「長者の藤」管理者		管理者が行う剪定及び害虫駆除、肥培管理等、育成保護のための経費の一部を補助金として交付します。				
3．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		4月 補助申請・補助交付決定 消毒（害虫対策）・除草・枝手入れ・棚整備 5月 開花後房切り・処分 7月 消毒（土壌） 9月 消毒（散布） 12月 剪定等手入れ 2月 施肥・消毒（散布・害虫対策） 3月 消毒（地中消毒・藤の害虫駆除） 実績報告・交付額確定				
観光資源でもある市指定天然記念物「長者の藤」の育成保護を行います。						

4．成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
補助金額（代替指標）	千円	150	150		150			

5．コスト								
事業費	計	千円	150	150	150	150		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	0	0	0	0		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	150	150	150	150		
正職員人工数	人工		0.1	0.3	0.1			
正職員人件費	千円		807	2,409	792			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円		957	2,559	942	150		

6．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている								
どちらかといえばあがっている								
あがっていない（停滞・低下）								

7．評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向		類似事業						
手段効率化余地		コスト削減余地						
公的関与		受益者負担						
上位貢献度		業務推進課題						
成果向上余地								

8．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
-------------------------	--	--	--	-------	----	-----	----	------

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								
日常的な管理が必要となる植物であるため、将来にわたって適切に保護していくため、令和3年3月29日付で補助金交付要綱を制定しました。				管理費の一部を補助金として交付し、適切に管理していただくことで、平成30年に発生した害虫被害等が改善し、開花につながっている。				

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄				
昭和50年に市の天然記念物に指定しました。平成4年度から剪定及び害虫駆除、肥培管理等、育成保護のための経費の一部を補助しています。				長者の藤（市指定天然記念物）の育成保護のため、その経費の一部を補助しています。剪定、消毒、施肥等の経費が年により変動するため、管理者である宗教法人武蔵寺と協議し、筑紫野市がその8割（上限15万円）を補助しています。				